

募集要項

巡回展「未来へつなぐ博物館」開催館の募集について

1. 本募集の趣旨

国立科学博物館は、令和5年にクラウドファンディングに挑戦し多くの方々から標本・資料を未来へ受け継ぐためのご支援をいただきました。その想いを広く共有し、標本・資料の重要性と博物館の役割を全国各地で伝えていくために、現在、巡回展「未来へつなぐ博物館」を制作しています。

については、**令和9年度・10年度に本巡回展を開催いただける館を募集いたします。**

2. 巡回展の概要・特徴

<概要>

博物館には、標本・資料を集め、残し、調べ、伝えるという大切な役割があります。展示室で目にする標本・資料は、博物館の長い営みの一部であり、多くは収蔵庫で大切に守られながら、次の時代へと受け継がれていきます。本展では、標本・資料の価値とそれを支える人々の仕事に目を向けながら、各地域の博物館の収蔵品や活動をあわせて紹介することで、博物館という場所が人と時間の積み重ねの中で育まれてきたことを伝えます。

<特徴>

① 標本・資料が選択可能

動物・植物・地学・人類・理工分野から展示内容を選べるため、展示環境や館の特性に合わせた展示構成が可能。

② 多様な施設で開催可能

コンパクトな什器を使用しているため、大型エレベーターなどの特別な設備を必要とせず、さまざまな会場に対応。

③ 展示物の追加を推奨

開催館の所蔵標本・資料と組み合わせることで、地域性を活かした展示に加え、館の活動や魅力の発信にもつながる。

3. 対象団体

- ・ 原則として、国内の科学系博物館(総合博物館、自然史博物館、科学博物館、科学館)

4. 募集期間

- ・ **令和9年6月から令和10年9月**
- ・ 令和9年度分(令和9年6月～令和10年5月)と令和10年度分(令和10年6月～9月)に分けて募集を行います。

【募集期間枠】

- ① 令和9年6月～令和9年9月
- ② 令和9年10月～令和10年1月
- ③ 令和10年2月～令和10年5月
- ④ 令和10年6月～令和10年9月

※各募集期間中、2～3か月の開催をお願いいたします。

5. 開催会場等の条件

- ・ 展示面積 100 m²程度。梱包箱保管場所 20 m²を確保できること
※展示キット物量:自立式解説パネル 7 枚程度／展示ケース 10 台(最大)／
体験型展示 4 台(最大)／展示候補の標本・資料 28 点から選択／映像用サイネージ
- ・ 展示期間を2～3か月確保できること
- ・ 設営日数:搬入設営と撤収搬出に各2日程度を確保できること
- ・ 4トントラックで搬入・搬出できること
- ・ 直射日光が入らない場所であること
- ・ 温湿度管理ができる、虫が入りづらい環境など標本・資料の展示に適する環境であること
※選択する標本資料によって展示環境が異なります。詳しくは、別紙【展示候補の標本・資料一覧】をご参照ください。

6. 経費の分担

- ・ 開催館:会場造作(展示キット以外の追加パネルやスポット照明等)費、運営費、広報費、その他の経費
- ・ 国立科学博物館:展示什器・標本資料の輸送・輸送保険料、展示キットの設営・撤収費
※入場料を有料とする場合は、すべて開催館の歳入となります。

7. 応募締め切り

令和8年7月27日(月)17時まで

8. 応募資料の提出方法

- ・ 別添の応募用紙に必要事項をご記入のうえ、会場の様子が分かる写真、会場図面を添えて、下記「11. 本件に関する問い合わせ先」のメールアドレス宛てご提出ください。(Word または PDF 形式で提出すること)

※参考として、別紙【展示候補の標本・資料一覧】を参照のうえ、展示物の借用にあたり興味のある分野

(動物・植物・地学・人類・理工)を教えてください。

9. 結果の通知

結果通知(内定)は、令和8年8月末頃を予定しています。

10. 参加にあたっての配慮事項

- ・ 実際に展示する標本・資料は、展示環境やご要望の分野、内容等を考慮し、当館と開催館で調整のうえ決定させていただきます。

※詳しくは、別紙【展示する標本・資料の選び方】をご確認ください。

- ・ 各館での展示期間は2-3カ月となります。開催希望期間は上記4の①～④の期間から複数候補をあげてお申し込みください。
- ・ 国立科学博物館の分担以外の開催に係る経費は開催館の分担となります。予算確保の見通しをもって、ご応募ください。

※国立科学博物館が負担する「輸送、設営・撤収費」は、当館筑波地区から4トントラックで開催館まで輸送し、開催館内は「階段なし(エレベータ可)」で運べる前提での費用で想定しております。4トントラックが付けられない、エレベーター(荷物用小型昇降機含め)の設備がなく搬入経路に段差がある場合などの特殊事情がありましたら、応募用紙の「備考」にお書きください。

11. 本件に関する問い合わせ先

国立科学博物館 展示部

常設展示・巡回展示課 巡回展示担当

TEL: 03-5814-9892

Mail: junkaiten@kahaku.go.jp

12. 本募集に関するウェブページ

<https://www.kahaku.go.jp/tenji/junkaiten/conn-future.html>